

モニタリング結果報告書 (令和元年度)

1. 施設概要

施設名	あいかわ公園		
所在地	愛甲郡愛川町半原		
サイトURL	http://www.aikawa-park.jp/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(平成14年4月)		
指定管理者名	公益財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団		
指定期間	H27.4.1 ~ R4.3.31 (2015年) (2022年)	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>利用状況の評価はC、利用者の満足度の評価はS、収支状況の評価はAで、3項目評価はBとなった。</p> <p>利用者数は、6月以降の週末の悪天候や7月から9月にかけての猛暑、10月の台風により大幅な減となり、前年を下回り目標値には達しなかったが、利用者の満足度は極めて良好であり、収支状況についても、3月以降有料施設を閉鎖したにもかかわらず、良好であった。</p> <p>今後は、公園管理の基本となる着実・丁寧な植物管理や施設管理等の取組を継続するとともに、利用者からの要望を踏まえたイベントの実施等、更なる利用拡大に努めてもらいたい。</p>	
<p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況 特に「利用促進のための取組」に力を入れており、観光型イベント事業として四季折々に、つつじまつり、七夕まつり、みやがせフェスタ、クリスマスイベントを開催し、その他、いつ来園しても楽しめるよう、公園の特性を活かした自然観察ガイドツアーや、組みひも体験教室、ミニ牧場、新鮮朝市、園内周遊ラリーなど、魅力あふれるイベントを数多く開催し、事業計画書の内容どおりの取組を実施した。</p> <p>さらに、工芸工房村事業として、伝統工芸の機織りや紙漉き、陶芸等の地元の資源を活用した講座やイベントを開催し、魅力ある体験メニューを充実させることで多くの小学校に活用されている。また、公園から発生する木や竹等を活用した教室を開催し、事業計画書の内容どおりの取組を実施した。3月は閉館に伴いイベント中止となったが、再開時に備え、材料の下準備等を進めていた。</p> <p>◆利用状況 園内の花の様子や開花時期等についてHPで紹介したり、閑散期である冬季の景色の魅力をSNS等で発信し、積極的に広報活動に取り組んだが、悪天候の影響により、利用者数の目標達成率84.7%でC評価となった。前年度比は92.2%で、利用者数はマイナスとなっている。</p> <p>◆利用者の満足度 上位2段階の回答割合が96.7%となったためS評価となった。</p> <p>◆収支状況 イベント企画を充実させたことによる工芸工房村の利用増や自動販売機利用増を理由とした収入の増、新型コロナウイルス感染拡大防止のための工芸工房村の閉館に伴う人件費及び利用促進費の減があった。収支差額は、経費節減によりプラスとなり、収支比率が103%となったためA評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 指定管理者の利用指導に対する声が1件寄せられたが、すぐに全職員に対して指導徹底を行い、サービスの向上につなげた。</p> <p>◆事故・不祥事等 多様な遊具があり人気も高いため、混雑時には事故等の懸念があるが、専門の監視員を配置し、利用指導を徹底するなど、未然の事故防止に努めており、事故の発生が無かったことは特筆すべきものである。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p> <p>◆その他 なお、令和元年度の3項目評価についてはB評価とした。今後は、公園管理の基本となる着実・丁寧な植物管理や施設管理等の取組を継続するとともに、利用者からの要望を踏まえたイベントの実施等、更なる利用拡大に努めてもらいたい。</p>	
3項目評価	S:極めて良好 A:良好 B:一部改善が必要 C:抜本的な改善が必要
B	※3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	無	無
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	週に1回1時間程度	無
随時モニタリングにおける指 導・改善勧告等の有無	有・ <input type="checkbox"/> 無	指導・改善勧告等の内容
		無

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
利用促進のためのイベント開催 ・財団で実施する観光型イベント ・あいかわ公園でのイベント拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじまつり (4/29) 実行委員会方式で地元と協働で毎年恒例の祭りを開催 (来園者26,000人) ・七夕まつり2019 (6/29～7/7) 七夕の飾りつけをした竹笹を設置し、願いを書いた短冊を取り付ける (来園者5,301人) ・みやがせフェスタ2019夏 in あいかわ (9/16) ステージショー、地場産品模擬店、地元伝統芸能披露 (来園者8,000人) ・クリスマスイベント (12/1～12/25) クリスマスツリーの展示、イルミネーションの設置 (来園者14,534人) 	
より安全性を確保するための保守点検 ・遊具の保守点検	・遊具監視員による施設や設備の点検、補修を行った。	
より美しい植栽地として維持するための植物管理 ・草花の管理	・プランターの花は、一定期間が経過したものでも廃棄せず、毎月「花の日」のイベント時に利用者へ無料で配布し、環境配慮のアピールと利用者の再訪を促した。	
工芸工房村事業の具体的な提案 ・公園から発生する木や竹等を活用した教室の開催	・工芸工房村は、魅力ある体験メニューを充実させており、多くの小学校に活用されている。工作体験は、公園の伐採木を利用している。	

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
有料駐車場の運営	計画通り実施した。 令和元年度実績 (大型+普通+二輪) 94,338台

5. 利用状況

評価	≪評価の目安≫ 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。
C	社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）があれば記載してください。

	前々年度	前年度	令和元年度
利用者数※	492,412	459,366	423,468
対前年度比		93.3%	92.2%
目標値	478,275	500,000	500,000
目標達成率	103.0%	91.9%	84.7%

目標値の設定根拠： 提案書記載の目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数から推計

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由 _____

6. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
満足度調査の実施内容	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施	本報告書では、県による休日3日、イベント時1回、平日3日の計7回の調査結果を使用する。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的にみるといかがでしたか。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 119 / 122 = 97.5%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	86	29	3	1	0	119	
回答率	72.3%	24.4%	2.5%	0.8%	0.0%		
前年度の回答数	81	13	3	3	0	100	
前年度回答率	81.0%	13.0%	3.0%	3.0%	0.0%		
回答率の対前年度比	89.2%	187.5%	84.0%	28.0%			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況				支出の状況	収支の状況		
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々 年度	当初 予算	101,636	10,004	34,006	駐車場30,606 自販機3,400	145,646	145,646	0	
	決算	101,636	13,682	35,748	駐車場31,206 自販機4,542	151,066	148,951	2,115	101.42%
前年 度	当初 予算	101,636	11,404	34,900	駐車場30,700 自販機4,200	147,940	147,940	0	
	決算	101,636	12,290	34,928	駐車場30,680 自販機4,248	148,854	148,751	103	100.07%
令和元 年度	当初 予算	103,518	10,304	35,992	駐車場32,492 自販機3,500	149,814	149,814	0	
	決算	103,518	12,193	34,415	駐車場30,487 自販機3,928	150,126	145,741	4,385	103.01%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

令和元年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

8. 苦情・要望等 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備		件		
		件		
職員対応	メール	1 件	遊具監視員の注意の仕方が厳しかった。	楽しく遊んで気持ちよく帰れるよう、注意の仕方に十分配慮することを、職員全員に注意徹底した。
		件		
事業内容		件		
		件		
その他		件		
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。